

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号:0038-0811, サービス名称:@Label, 事業者名称:株式会社 寺岡精工

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2019/10/1
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社寺岡精工
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1947年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		72年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	〒146-8580 東京都大田区久が原5-13-12
	事業所数(国内、国外)		本社、営業所26拠点、工場(岩手、シンガポール、上海など)		
	主な事業所の所在地		同上		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	流通小売、食品製造・加工、製造・物流、飲食・専門店向け機器の製造、販売、保守、およびサービスの提供
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	寺岡和治 代表取締役会長 兼 Chief Technology Architect 山本宏輔 代表取締役社長
			代表者写真	選択	-
			代表者年齢		-
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		-
7	役員	役員数	選択	8名	
		役員氏名及び役職名		寺岡和治 代表取締役会長 兼 Chief Technology Architect 山本宏輔 代表取締役社長 森邦雄 常務取締役 丹澤一浩 常務取締役 伊藤長裕 兼務取締役 三宅良昇 取締役 佐藤祐二郎 兼務取締役 本間千翼 監査役	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	-
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	583億円(2018年12月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	-
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	1億円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	-
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	-
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	-
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	無

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号:0038-0811, サービス名称:@Label, 事業者名称:株式会社 寺岡精工

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	選択	-
17		決算公告	選択	-
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係	株主構成	選択	-
19	取引関係	大口取引先	選択	-
20		主要取引金融機関	選択	-
21		所属団体	選択	-
- コンプライアンス				
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	-
23		専担の部署・会議体	選択	-
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	必須○	情報管理規程
				有
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	選択	無
				無
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	苦情処理に関する対応マニュアル
				有

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号:0038-0811, サービス名称:@Label, 事業者名称:株式会社 寺岡精工

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
-	サービス基本特性			
27	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	@Label
28	サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2003/7/1
		サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		2017/11/21[ビー・ワイ・オー]実績ファイル転送機能追加、実績自動修復の実行タイミング見直し、店舗器物設定の変更 2017/11/26[イオンリテール]店別追加物配信の実装 2017/11/27[イオンリテール]店別追加物配信の実装、[@Label]ASP認定書画面の更新 2017/11/28[イオンリテール]店別追加物配信の実装 2017/12/5[対向]店舗番号の範囲指定ができるようにする(引数追加) 2017/12/12[対向]タスクスケジュールの分割(定時配信④) 2017/12/21[ビー・ワイ・オー]実績連携の再開 2018/2/1[マルエツ]VINX連携対応、[イオンリテール]インダ配信の店舗分割 2018/2/26[ロピア]連携機能の機能マスク&動作確認、連携仕様書の整理 2018/3/29[ロピア]MJJOINT連携の追加改修、[対向]標準対向の店舗分割の設定、[標準]商品単位で栄養成分の表示非表示をする機能 2018/4/16[MV長野]MJJOINT連携設定、[イオンSUC]MJJOINT連携設定、[@Label]企業登録時のFTPユーザ自動設定に対応 2018/5/10[@Label]新ロゴ変更 2018/5/24[マルエツ]インダ連携の設定 2018/5/30[テリカ]サイト様特注 生販実績店舗商品比較の帳票出力機能 2018/5/31[マルエツ]インダ連携の設定 2018/6/20[対向]稼働開始日(オプション切替り日)に全件出力されるようにする[DB]POPイメージのDB拡張 2018/6/25[マルエツ]商品コードによる商品検索の機能拡張 2018/7/12[サラダカフェ]実績連携のFTPS通信対応、実績連携のFTPユーザ作成 2018/7/26[対向]ログ出力の改修(改行出力されないようにする)、SM-5600Promo(スキャナ接続)の場合、事前設定CSV(RUP)の呼出コードにPromo用コード13桁をセットする [@Label]栄養成分の入力制御変更 2018/9/25[標準]SPメッセージ2・3、DSDイメージ連携 [マルエツ]インダ配信の出力条件に部門追加 2018/10/18[作業依頼]VINX連携停止処理@マルエツ様 [標準]栄養成分の印字のデフォルトを変更 2018/11/8[ドン・キホーテ]マスタ連携 2018/11/13[タスク]連絡タスクの切り出し(303:エッセンハウス) 2018/11/14[マルエツ]インダ配信、栄養成分のURLコメント変換 2018/11/19[デリショップ]実績連携 連携ファイルの変更(RESD->RES0)、[ドン・キホーテ]夜間バッチのタスク設定 [マルエツ]インダ配信 フリー5連携追加、36系POPイメージ自動アップロードのシェル作成 2019/2/4[イオンリテール]デリカ部門の切り離し 2019/2/7[イオンビッグ]リリース 2019/2/8[イオンリテール]追加物コードの末尾4桁をCSVにセットする(寺岡、インダ) 2019/2/13承認確認票の出力内容を変更、今すぐ配信を行えないユーザーはインダ出力もできないよう修正 2019/2/28[MV中部]タスクスケジュール切り分け 2019/3/6[イオンリテール]インダ配信の夜間バッチ開始時間変更 2019/3/7[イオンリテール]外部連携(MSCU)エラーのリトライ機能 2019/3/15[イオンリテール]店舗グループ設定画面は参照のみに変更、インダ配信の夜間バッチ開始時間変更 2019/3/18[標準]NUT1のCSV取込機能追加 2019/3/28今すぐ配信機能の改善 2019/4/1[サラダカフェ]実績連携停止(4/1) 2019/4/17[イオンリテール]承認確認票の機能拡張 2019/5/21[標準]寺岡マスターCSVの取込み 2019/5/30[フォーキャスト]標準連携設定、連携フォルダ生成 2019/6/11明治屋産業様 マスタ受信・実績送信特注対応 2019/6/19[イオンリテール]画面 1:N対応(添加物、SP)、画面 CSVデータ抽出 2019/7/4[MV北陸]サイト構築(イオンネット、インダ配信設定) 2019/7/17対応マスタの追加、今すぐマスター集配信の修正および機能解放、実績まとめ配信のスケジューリング 2019/8/21[イオンリテール]削除操作の改善
29	サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つ中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス
30	サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	@Label(アットラベル)はマスタの一元管理システムです。 ラベルプリンターを導入されているチェーンストアで、最小設備でローコストなマスタ配信を実現します。 昨今、食品表示への信頼が大きく問われております。特に生鮮食品に貼り付けているラベルの表示内容の複雑化や表示義務項目の追加に伴い、スーパーや専門店では、正確な表示をおこなうための生鮮商品マスタの一元管理が急務となっております。消費者はラベルの表示内容に敏感で、意識調査の中でも食品の安全・安心に対する関心は高い数値を示しています。 正確な生鮮食品表示は、お店(企業)とお客様の信頼関係です。ミス表記が許されないからこそ本部の商品部が主体となり、責任を持ってラベル上に表記するマスタを登録し管理する必要があります。各店舗で入力する手間をはぶき、本部で入力することにより、お店のラベルプリンターのマスタを簡単に更新することができます。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号:0038-0811, サービス名称:@Label, 事業者名称:株式会社 寺岡精工

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		有 eBASE社のeBASEと連携を行い、原材料・製品情報に関わる全情報の一元管理による、アカウントビリティを実現する
31		サービスのカスタマイズ範囲 アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	個別相談に応じて決定
32	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知 利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述) 告知方法	必須○	1年 サイト上ログイン後トップページ及び、販売代理店を通じての連絡
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置 対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略 基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略 契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無	必須	業態に特化したサービスなので代替措置などは特になし ユーザのデータに関しては猶予期間を持ってバックアップを取得していただいた上での完全削除 上記内容から特になし
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先 問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有 営業・サポート 9:00 ~ 19:00
35		課金方法 従量部分の課金方法 固定部分の課金方法	必須	接続機器台数、オプションサービス 契約本部毎
36	サービスの 料金	料金体系 初期費用額 月額利用額 最低利用契約期間	必須	¥50,000~ ¥2,500~ 1年
37		解約時ペナルティ 解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	解約時違約金あり。契約満了月までの残月数月額の90%
38		利用者からの解約事前受付期限 利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前か)を記述	必須	解約希望月の2ヶ月前
39	サービスの稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値 申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値 サービス停止の事故歴	必須	期間:2018年10月1日~2019年9月30日 稼働率:100% パターン2 99%以上 サービス停止はありませんでした。
40		サービスのパフォーマンスの管理 機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法) サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)	選択	無 無
41		サービスのパフォーマンスの増強 ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	無

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号:0038-0811, サービス名称:@Label, 事業者名称:株式会社 寺岡精工

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
42	サービス品質	認証取得・監査実施	選択	無	
43		個人情報の取扱い	必須	弊社ホームページにて明示 情報保護方針	
44		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	無
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		無
45		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	24時間毎(1日1回) 静止店DBをバックアップ クライアント機器との通信データに関しては随時バックアップ
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	DBバックアップ:4世代 通信ログ:30世代 通信マスターデータ:100世代 通信実績データ:3ヶ月分
46		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	4日
47		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	-
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	否 但し請求があれば応じる	
49	サービス利用量	利用者数	選択	契約企業394社	
50		代理店数	選択	7	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	@Label	
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	ASPサイト上で複数店舗の商品マスタの一元管理や、各マスターデータの端末へのダウンロードが可能なシステム	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社寺岡精工	
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称 無 標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否 無	
		死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	サーバ死活監視 5分間隔 FW死活監視 5分間隔 取込PG監視 常時監視 30分以内	
54	セキュリティ	障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	有 監視サーバにてソフト的に監視 →他に自社開発PGによるサーバー監視	
55		時刻同期	必須	ntp	
57		ウイルスチェック	必須○	有: 24時間以内	
58		記録(ログ等)	必須○	有: 400日	
59	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	使用しているOS、ソフトウェアのパッチリリース情報を定期的に収集、開発環境サーバーにて試験・レビューを行ない、随時更新を行なう	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号:0038-0811, サービス名称:@Label, 事業者名称:株式会社 寺岡精工

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- ネットワーク				
60	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	ユーザー回線については責任範囲外
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	ISDN回線以上
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	Microsoft® Windows® 10 Microsoft® Windows® 8.1 Microsoft® Windows® 8 Microsoft® Windows® 7 Microsoft® Windows® VISTA 推奨 Microsoft® Windows® 10 Microsoft® Windows® 8.1 Microsoft® Windows® 7
		利用するブラウザの種類	必須	Microsoft® Internet Explorer 7.0 以降 Ver 11.0 まで 推奨 Microsoft® Internet Explorer 7.0 Microsoft® Internet Explorer 8.0 Microsoft® Internet Explorer 9.0 Microsoft® Internet Explorer 10.0 Microsoft® Internet Explorer 11.0
63	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有
64	不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	無
65	ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	無
66	ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有
67	ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	ID・パスワードによる認証
68	管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有
69	なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	有:SSLによるアクセス
70	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	無

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号:0038-0811, サービス名称:@Label, 事業者名称:株式会社 寺岡精工

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
-	ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	データセンター専用建物
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北))	必須	日本:関西
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須	PML 10%未満
	免震構造や制震構造の有無		耐震構造(耐震診断(H15年実施))にて4段階評価で最高評価に該当)		
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	無停電電源装置有り 20分以上
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	3系統3スポット受電
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	非常用電源(自家発電)有り 無給油40時間
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	手動起動 ハロンガス消火設備
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	火災検知システム有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	当ビルは旧JIS規格にて設計・設置されておりますため新JIS規格(レベル1~4)のレベル比較ができません。 あり 屋上に合計5本の避雷針を設置
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須	誘導雷に対する対策としては特別高圧受電設備ならびに無停電電源装置(UPS)には避雷器を設置しているため、ビル内部への誘導雷から保護されております。
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択	床下吹き上げ
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須	有 入退室管理 保存期間:1年間
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		監視カメラ有 監視範囲:マシンルームの出入り口 映像の保存期間:3ヶ月
		個人認証システムの有無	有		
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	無	
		保管管理手順書の有無		無	
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	指紋認証 24時間有人警備(ビル全体)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号:0038-0811, サービス名称:@Label, 事業者名称:株式会社 寺岡精工

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	サービス窓口 (苦情受付)	連絡先	必須○	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先 電話 03-3752-0344 FAX 03-3752-5814 メールは弊社HP上よりお問い合わせ下さい https://www.teraokaseiko.com/jp/contact/
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		株式会社 寺岡精工 東京都品川区大崎2-3-13 03-5496-7600 株式会社 テラオカ 東京都港区芝4-4-13 03-3453-2111 株式会社 協立商会 東京都世田谷区給田3-26-19 03-3307-2156 株式会社 寺岡北海道 北海道札幌市白石区米里1条3丁目2番7号 011-875-2528 株式会社 寺岡システム 宮城県仙台市若林区卸町3-6-5 022-232-1236 株式会社 中部テラオカ 愛知県名古屋市中区清水2-11-5 052-991-5171
86		営業日・時間	必須	営業曜日、営業時間(受付時間) 寺岡コールセンター 24時間 365日対応
		メンテナンス実施時間		サービス窓口のメンテナンス時間は無
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	-
		放棄率の実績値(単位:%)		-
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		-
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		-
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	障害対応・不具合確認・使用方法説明など
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話対応、メールによる返信
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等) 回線、サーバーの冗長化および負荷分散
90		事故発生時の責任と補償範囲	必須	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称 有「@Label」申込書約款
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期(1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述) 1ヶ月前
		告知方法		サイト上ログイン後トップページ及び、販売代理店を通じての連絡
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有
93	定期報告	利用者への定期報告の有無(アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。